

あの頃の自分に出会う旅
みやぎの明治村

登米市歴史資料館・高倉勝子美術館

とめ とよままち
登米市 登米町

〈観光、イベントなどのお問い合わせは〉

(株)とよま振興公社
(とよま観光物産センター・遠山之里内)



〒987-0702 宮城県登米市登米町寺池桜小路2-1
TEL:0220-52-5566 FAX:0220-52-2630
ホームページ <http://toyoma.co.jp>

歴史資料館・高倉勝子美術館観覧料

■各施設単独観覧料

単位:円

施設	教育資料館	登米懐古館	警察資料館	水沢県庁記念館	伝統芸能伝承館(森舞台)	高倉勝子美術館
対称						
個人						
一般(学生含む)	400	400	300	200	200	200
高校生	300	300	200	150	150	150
小・中学生	200	200	150	100	100	100
団体						
一般(学生含む)	320	320	240	160	160	160
高校生	240	240	160	120	120	120
小・中学生	160	160	120	80	80	80

※1団体20名様以上で団体扱いとなります。

■6施設共通観覧料

(教育資料館・警察資料館・水沢県庁記念館・登米懐古館・伝統芸能伝承館・高倉勝子美術館)

区分	個人	団体
一般(学生を含む)	1000	800
高校生	750	600
小・中学生	500	400

●開館時間/AM9:00~PM4:30まで

●休館日/12月28日~翌年1月4日まで(教育資料館を除く)



とよま観光物産センター

観光の拠点

「遠山之里」



観光駐車場・観光案内所・お土産(売店)・お食事

みやぎの明治村の観光拠点施設で、登米市内唯一の観光案内所です。「みやぎの明治村」各資料館の入館券をご購入いただけるほか、売店では登米の名物「あぶら麩」や「はっと」などの地場産品・お土産を取り揃えています。併設のお食事処「蔵ら〜」では、郷土料理などをお楽しみいただけます。(団体様要予約)

観光サービス

■観光ガイド

予約が必要です。(予約が多い場合は応じかねることもあります。)

●ご案内時間……概ね2時間(見学箇所により短縮あり)

●ご利用料金……ガイド1名につき3,000円

●ご予約先……(株)とよま振興公社

TEL:0220-52-5566 FAX:0220-52-2630



とよま観光案内人倶楽部

■レンタサイクル

●ご利用料金……1台1回につき500円

●ご利用場所……水沢県庁記念館(配置場所) TEL:0220-52-2160

[その他の民間資料館]

国登録有形文化財

■『海老喜 蔵の資料館』

天保4年創業、180余年の歴史を誇る「海老喜」が明治41年までお酒を仕込んでいた蔵を公開。平成4年に公開するまでの80年間ほとんど人が入らなかった建物を説明をしながらご案内します。隣の店舗では「みそアイス」も大人気。
登米町寺池三日町22
TEL0120-2015-77 料金:200円

国登録有形文化財

■『町屋ミュージアム 廻船問屋 菅勘資料館』

伊達政宗の狙いは、領内の新田開発で収穫された米を北上川を利用し、廻船する巨大プロジェクトであった。江戸・明治時代、北上川中流の交易の要として栄えた登米。平田舟で石巻まで穀物・繭・生糸を運び、仙石船で江戸・横濱へと取引を広めた「廻船問屋菅野屋勘兵衛」を今に伝える資料館です。
登米町寺池中町24 料金:300円

※要予約(1週間前までにメールで問い合わせ)
toyomameijivillage@gmail.com



〈交通のご案内〉

■新幹線でお越しの場合

くりこま高原駅から車で登米方面へ約40分

■電車でお越しの場合

気仙沼線 柳津駅から佐沼方面行バスで約10分

■車でお越しの場合

三陸自動車道 登米ICから登米方面へ約5分
又はみやぎ県北道路築館東ICから登米ICまで約25分

■高速バスでお越しの場合

仙台駅前よりとよま明治村行約90分

武家屋敷「春蘭亭」



TEL:0220-52-2960
登米町寺池桜小路79
●遠山之里から/徒歩3分



武家屋敷通り

江戸時代中期以降の武家屋敷として登米町で唯一一般公開しています。春蘭亭の名はこの地に自生する春蘭の花を加工した「春蘭茶」を提供することから名付けられました。囲炉裏カフェとして春蘭茶・抹茶などが楽しめ、見学の合間のお休み処として愛されています。

